

2022年2月15日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
 代表者名 代表取締役社長 石坂 信也
 (コード番号 3319 東証第一部)
 問合せ先 経営管理本部長 中村 怜
 (TEL. 03-5656-2888)

(訂正・数値データ訂正)「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
 の一部訂正に関するお知らせ

2022年2月10日に公表いたしました「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正すべき事項が発生しましたので、下記の通りお知らせいたします。訂正箇所には下線を付しております。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、当社の連結子会社である GolfTEC Enterprises, LLC (米国)において、本日開示の「特別利益(米国子会社の債務免除益)の計上に関するお知らせ」に記載のとおり2022年12月期第1四半期に特別利益を計上することとなりました。このため、当社グループの2022年12月期の連結業績予想を見直し、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

○サマリー情報

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

【訂正前】

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	43,900	10.9	2,100	23.1	2,100	22.4	<u>1,250</u>	<u>20.7</u>	68.41

【訂正後】

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	43,900	10.9	2,100	23.1	2,100	22.4	<u>1,900</u>	<u>83.4</u>	<u>103.98</u>

○添付資料 2 ページ

1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し

【訂正前】

(4) 今後の見通し

世界の経済環境は、COVID-19 の変異株の感染急拡大等により、経済の回復ペースは鈍化する懸念が高まっており、非常に不透明な状況であります。

ゴルフ業界は、国内では少子高齢化、人口減少に伴うゴルフプレー人口の減少、近年の異常気象や自然災害等のリスク等がある一方で、COVID-19 をきっかけに「ゴルフ」の魅力が再認識されたことや、世界的にはITやIoT環境の変化を背景にプレースタイルやゴルファー属性、楽しみ方の多様化が進んでおります。

このような環境の中、2021年2月12日に公表した中期経営計画のテーマ「Lead the way (ゴルフビジネスの次世代化を切り拓く)」に基づき、①コア事業の磨き上げと新規事業の育成による成長の牽引、②マーケティング、コンテンツ、テクノロジーにより差別化を追求しお客様の圧倒的支持を獲得、③主力事業での利益成長を通じて将来成長への投資能力を高めること、の3点に集中して取り組むこととしております。

この中期経営計画の2年目に当たる次期連結会計年度(2022年1月1日～2022年12月31日)においては、中計達成に向けた取組み及びこの中期経営計画期間以降の成長を見据えた取組みを手掛けてまいります。これらの結果、次期連結会計年度の通期連結業績予想は、売上高 43,900 百万円(前年比 10.9%増)、営業利益 2,100 百万円(前年比 23.1%増)、経常利益 2,100 百万円(前年比 22.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 1,250 百万円(前年比 20.7%増)を見込んでおります。

また、2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、次期の連結業績の見通しは当該会計基準等を適用した後の売上金額となっております。なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、影響は軽微であります。

【訂正後】

(4) 今後の見通し

世界の経済環境は、COVID-19 の変異株の感染急拡大等により、経済の回復ペースは鈍化する懸念が高まっており、非常に不透明な状況であります。

ゴルフ業界は、国内では少子高齢化、人口減少に伴うゴルフプレー人口の減少、近年の異常気象や自然災害等のリスク等がある一方で、COVID-19 をきっかけに「ゴルフ」の魅力が再認識されたことや、世界的にはITやIoT環境の変化を背景にプレースタイルやゴルファー属性、楽しみ方の多様化が進んでおります。

このような環境の中、2021年2月12日に公表した中期経営計画のテーマ「Lead the way (ゴルフビジネスの次世代化を切り拓く)」に基づき、①コア事業の磨き上げと新規事業の育成による成長の牽引、②マーケティング、コンテンツ、テクノロジーにより差別化を追求しお客様の圧倒的支持を獲得、③主力事業での利益成長を通じて将来成長への投資能力を高めること、の3点に集中して取り組むこととしております。

この中期経営計画の2年目に当たる次期連結会計年度(2022年1月1日～2022年12月31日)においては、中計達成に向けた取組み及びこの中期経営計画期間以降の成長を見据えた取組みを手掛けてまいります。これらの結果、次期連結会計年度の通期連結業績予想は、売上高 43,900 百万円(前年比 10.9%増)、営業利益 2,100 百万円(前年比 23.1%増)、経常利益 2,100 百万円(前年比 22.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 1,900 百万円(前年比 83.4%増)を見込んでおります。なお、当社の連結子会社である GolfTEC Enterprises, LLC (米国)における債務免除益としての特別利益等を考慮しております。

また、2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、次期の連結業績の見通しは当該会計基準等を適用した後の売上金額となっております。なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、影響は軽微であります。

○添付資料 11 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(重要な後発事象)

【訂正前】

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

【訂正後】

(重要な後発事象)

当社の連結子会社である GolfTEC Enterprises, LLC (米国) において、2020 年、米国における「コロナウイルス支援・救済・経済安全保障 (CARES) 法」に基づいて導入された「給与保護プログラム (Paycheck Protection Program、通称 PPP)」を活用し、PPP ローンを受けておりました。この度、同社は 2022 年 2 月時点において、返済免除となるための要件を満たした旨の通知を受けました。その結果、債務免除益として、2022 年 12 月期第 1 四半期において融資全額を特別利益に計上致します。

借入先 : CIBC Bank USA

借入額 : 6,458,300 米ドル

(参考 : 2021 年 12 月期 期中平均レート、1 米ドル=109.9 円で換算すると 709,767 千円)

※当社ホームページ (<https://company.golfdigest.co.jp/ir/>) には、訂正後の「2021 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を掲載しております。

以上